

## 平成 28 年度 3 大学学生ものづくり・アイデア展 in 富山大学出張報告

研修先：富山大学

期 間：平成 28 年 12 月 2 日(金)～4 日(日)

出張者：教育研究支援部 生産技術室 久田英樹

出張概要：

### 【1 日目】

日時：平成 28 年 12 月 2 日(金)12:30～16:15

場所：富山大学工学部総合教育棟 3F TV 会議室 1

#### ●会議 1

12:30 開会の辞 堀田学部長

自己紹介 昼食

13:15 各大学の創造力育成の取り組み状況について（各大学 30 分程度）

15:00～ 見学会 総合教育棟（イノベーションルーム、クリエイション室等）、

16:30 機械工場（実習風景）、創造工学センター、創造工房

### 【2 日目】

日時：12 月 3 日(土)10:00～12:00 アイデア展展示準備

#### ●会議 2

日時：12 月 3 日(土)12:00～12:50 昼食

場所：TV 会議室 2 今後の活動について 技術職員会議 A

14:00～15:30 技術職員会議 B・見学会

13:00～ アイデア展開会式、プレゼンテーションおよび展示会

16:30～17:00 閉会式

18:00～20:00 懇親会(生協本店食堂)

所感・感想：

1 日目の会議 1 では、各大学の教員から工学教育についての取り組み状況の説明を受けた。

ものづくりの取り組みや新しい施設の見学、機械工場の実習風景の見学を行った。

2 日目は、アイデア展の展示準備を行う。長崎大学からは、離島用超小型モビリティの開発と地図アプリを活用した市民による緊急車両移動共有システムが出展した。

前者は、準備がうまくいったが、後者は、富山県のグーグル地図とのセッティングがうまくいかず、いっしょに同行した松尾技術職員がサポートを行い、何度も試行を繰り返し、何とか午後のプレゼンテーションに間に合わせることが出来た。

その後、新潟大学、富山大学、長崎大学の3大学技術職員は昼食をはさみ、3大学技術職員連携会議を行った。各大学の活動の紹介、技術部組織の改組や技術部における問題点を共有した。今後も3大学メーリングリストを利用し、連携を深めることを約束した。また今回長崎大学で依頼を受けたワイヤー放電加工機による業務が出来ないので、富山大学、新潟大学に業務を委託出来ないか、3大学メーリングリストで呼びかけると新潟大学と富山大学から快諾して頂いた。今回は、長崎から材料を持参して、加工が終わったら持って帰れるので、富山大学の白川技術職員に加工依頼をお願いした。

これにより3大学技術職員連携の加工分野で初めての連携が出来た。今回のように困ったときには、新潟大学および富山大学に相談することが出来、非常に有意義な3大学連携になったと思う。

3大学学生ものづくり・アイデア展では、長崎大学の離島用超小型モビリティの開発が金賞を受賞し、地図アプリを活用した市民による緊急車両移動共有システムが、松尾技術職員のサポートのおかげで実演が出来るようになり、特別賞を受賞した。今回2チームとも入賞という快挙を成し遂げた。

今回のアイデア展には、高校生の特別参加、新潟大学から11チーム、富山大学から16チーム、長崎大学から2チーム、また富山大学の技術職員から1件の出展で31チームの参加で非常に盛り上がり、すべてのブースを回る時間が足りなかった。

富山大学技術職員出展の全日本製造業コマ大戦出場ブースでは、コマの話題で非常に盛り上がり、富山場所に続き、技術職員間で長崎場所を開催しようかという、話題まで噴出した。



写真1 3大学技術職員連携会議



写真2 工場見学会の様子